

宮城学院女子大学附属生活環境科学研究所

本学における生活環境科学に関する研究を推進し、生活環境科学の進歩、および教育の向上に資するとともに、広く学術文化の発展に貢献することを目的として2000年に設置されました。(1966年に設置された生活科学研究所を前身としています)

生活科学部 食品栄養学科 栄養や食育への注目が集まる現在、「食」と「健康」に対する社会のニーズは、ますます高まっています。本学科では“食と健康のスペシャリスト”とも言うべき管理栄養士や栄養教諭などを養成します。社会で今、生じている栄養の問題を解決できる管理栄養士を養成するとともに、学外組織との連携による実践的教育に取り組んでいます。



TEAM i プリンセスカップ



実験風景

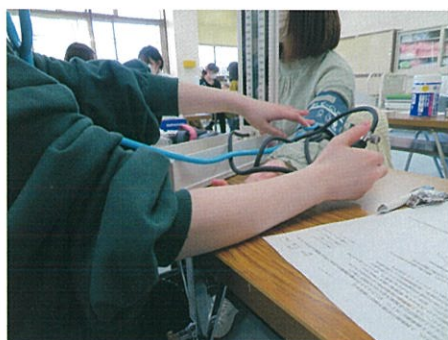


食品栄養学科HP

教育学部教育学科 健康教育学専攻 幅広い「教養」と確かな「専門性」をベースに、子どもや保護者、社会のニーズに応え、理論的かつ柔軟に子どもたちの発達を支援できる「健康教育」の専門家を育てます。学校教育全体を深く理解し、子どもの多様な健康課題に寄り添う養護教諭の養成を目指していきます。スポーツ・体育の課程も併設し、より総合的な視点から健康教育に取り組む人材を養成します。



健康教育専攻HP



看護学実習



スポーツ実技

スポーツサイエンスラボ (通称：MG-SpoLab)

スポーツサイエンスラボ(通称スポラボ)は、本学における体育・スポーツの振興を推進することを目的として設置され、授業やサークル活動を中心に、学生のスポーツ活動を広く支援しています。このほか、ジュニアや社会人を対象としたスポーツ教室の開催、プロチームやその他のスポーツクラブとの連携協定などを通して、積極的に大学を開放していきます。



MG-Spolab HP



シーズンスポーツ